

中部横断自動車道（新清水 JCT～増穂 IC 間）連絡調整会議（第 1 回）
議事概要

1. 日時

平成 28 年 8 月 19 日（金） 13:30～14:30

2. 出席者

山梨県	県土整備部長	大久保	勝徳
静岡県	交通基盤部長	村松	篤（代理）
静岡市	建設局長	山本	祐司
南部町	建設課長	若林	邦治
身延町	建設課長	水上	武正
早川町	振興課長	藤本	勝
市川三郷町	土木整備課長	塩澤	正也
富士川町	都市整備課長	内田	一志（代理）
国土交通省関東地方整備局	甲府河川国道事務所	事務所長	尾松 智
国土交通省中部地方整備局	静岡国道事務所	事務所長	前川 利聡
中日本高速道路株式会社東京支社	南アルプス工事事務所	事務所長	土屋 俊幸
中日本高速道路株式会社東京支社	清水工事事務所	事務所長	岩立 次郎

3. 議事

- （1）中部横断自動車道の概要について
- （2）工事の進捗状況と課題について
- （3）意見交換

4. 議事概要

（事業者より説明）

- ・六郷 IC～増穂 IC 間は、今年度内の開通に向け順調に進捗。
- ・一方、新清水 JCT～六郷 IC 間の工事状況については、想定以上に脆い地盤でのトンネル掘削、掘削土に含まれる自然由来の重金属の処理、重金属の有無を確認するために追加で必要になった仮置場の確保など課題を有する工事箇所が点在しているため工程精査中であり、開通時期については検討が必要な状況。

（意見交換）

- ・今後、課題となり得るトンネル掘削や大規模切土等に伴う掘削土の処理については、引き続き、仮置場の確保や工事用車両の通行に伴う地元調整など、地元として協力していく旨、沿線自治体より表明。
- ・このような課題を関係者と共有しつつ、沿線自治体の協力も得ながら進めることが必要であり、全体工程等について早急に検討を進めることを確認。